

〔長久手町業務評価票：平成18年度業務〕

課係NO・業務NO	- .	総合計画	節 項	
担当課・係名	税務課 納税係【問合せ・質問等の先（内線番号）		152番】	

業務の名称	納税貯蓄組合事務					
(1)根拠法令・条例	長久手町納税貯蓄組合同規約等					
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の__ 3 __% (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：__ 22 __人・日 (臨時雇用者延人数：__ 0 __人・日)					
(3)事業費 (人件費分を除く)	__ 350 __千円 (平成18年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))					
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	__ . __% (平成18年度実績)					
(5)業務期間	開始した年度	年度	終了(予定)年度	年度		
(6)業務の概要(簡潔に箇条書きで記載)						
業務目的(達成目標)	納税に関する活動を通じ納税意識の向上を図る					
業務が対象とする住民(地域・層)	全層(小中学生が中心)					
業務の具体的な実施内容・方法 (平成18年度実績)	税に関する作文、税に関する書き初めコンクールの実施及び口座振替納税推進の広報活動の実施					
業務の実施結果 (平成18年度実績)	【業務結果の説明指標】					
		17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目標	
	1	税に関する作文募集	130	130	150	150
	2	税に関する書き初め募集	170	170	150	150
	3	口座振替納税の広報活動	50	50	50	50
	4					
	5					
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成18年度実績)	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】					
		17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目標	
	1	税に関する意識の向上	350	350	350	350
	2					
	3					
	4					
	5					

(7)遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
年度により、生徒等からの募集作品数が一定でないこと。

(8)改善実績（過去3年間の実績）
教育委員会を通して、早めに事業広報等するなど、学校側に協力を依頼している。

(9)業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	2点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	2点
		平均 2.6点

(10)総合評価（課の見解）	
今後の方向 (該当番号に○印)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続（業務の拡大） 3. 見直して継続（業務の縮小） 4. 見直して継続（方法の改善） 5. 見直して継続（他業務と統合） 6. 廃止する。 7. 休止する。
評価理由	

(11)今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
子供に対しては作文、習字コンク - ル。大人に対しては口座振替納税の推進広報を行い、世帯全体で納税意識のより一層の向上に努める。